

平成22年度採用(Ⅱ種行政) 所属:博多税関支署 通関部門

1. 仕事(職場)について教えてください

博多税関支署の通関部門で働いています。通関部門では、関税の適正な徴収や知的財産侵害物品の取締り等を目的に、輸出入される貨物について書類審査・検査を行っています。博多港は貨物量も多く、日々世界各国からあらゆる貨物が到着します。私たちが普段店頭でよく見かけているような商品から初めて目にするような商品まで様々な貨物を見る能够があるので、非常に面白い職場だと思います。

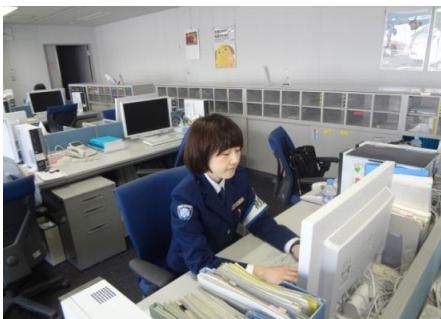


2. 仕事の中で印象に残っていることは何ですか？

海上貨物であるロードローラー内に約109kgの覚醒剤が隠匿されていた事件の摘発の瞬間に目撃したことです。検査時のX線画像には異影が映っており、各関係取締機関から大勢の人が見守る中、貨物が開披されたのを覚えています。この事件を通じて税関は日本の安全・安心な社会の実現に役立っているのだと改めて実感しました。

3. 採用研修について教えてください

千葉県柏市の税関研修所にて約2ヶ月半（一般職大卒程度）の期間行われます。税関業務に関する法令等の基本的知識や外国语、簿記等について学びます。研修後半には、職場訪問やロールプレイを行うので、実際の業務の雰囲気をつかむことができます。始めは、新しい環境に慣れるのに大変ですが、寝食を共にすることで同期とも自然と仲良くなるので、楽しく充実した毎日を送れると思います。



4. 税関の魅力、やりがいは何ですか？

業務内容が幅広いところが税関の魅力の一つだと思います。

幅広い分、自分に合った仕事に出会えると思いますし、常に新しいことにチャレンジできる環境があると思います。また、研修等が充実しているので専門性を高めることも出来ます。税関は、自分の幅を広げられる職場です。

5. 就職活動中のみなさんへメッセージ

私が税関へ入りたいと思ったのは、官庁訪問や説明会での税関の雰囲気が良かつたからです。実際に税関に採用され入関し働いてみても、チームワークや連帯感のある働きやすい職場だと感じています。税間に少しでも興味を持たれた方は、ぜひ門司税關へ足を運び、自分の目で税關の雰囲気を確かめてみてください！